

Application Form < The sequence of the Compulsory Figures >

課題フィガー演技申請用紙 (選手用)

(色地部分を記入)

DanceSport Grand Prix in 静岡 : Solo Dance in Latin Final

Dance 種目

--

Execution Number 演技順		Couple Number 背番号	
-------------------------	--	----------------------	--

Man リーダー名 :	
Lady パートナー名 :	

本用紙は、表記競技の決勝「ソロダンス」において、課題フィガーを使用する順番を申請するものです。

JDSF指定のサンプルアマルガメーションを利用する場合は 1.のみご回答ください。

独自のコレオグラフィの中で課題フィガーを含める場合は 2.のみご回答ください。

1. 使用するサンプルアマルガメーションに をつけ、ソロダンスのいつ使用するかご記入ください。

A. サンプルアマルガメーション 1を使用 (ソロダンスの始めから ()小節目から)

B. サンプルアマルガメーション 2を使用 (ソロダンスの始めから ()小節目から)

2. (上記以外)課題フィガーを使用する順番に記入し、各課題フィガーの間に何小節目入れるかご回答ください。

Sequence 課題順	No.	Compulsory Figures Name : 課題フィガー名称	Music (Start)	Music bars for conjunctive figures 課題フィガー間の小節目数 (続けて踊る場合は「0」を記入)
				() Bars (小節目)
1				() Bars (小節目)
2				() Bars (小節目)
3				() Bars (小節目)
4				() Bars (小節目)
			(End)	() Bars (小節目)

注 : 1. 選手は予め示された課題フィガーを含めたコレオグラフィにて演技してください。

2. 課題フィガーの順番や接続など独自のコレオグラフィでの演技が望ましいですが、提供されたサンプルアマルガメーションを利用して結構です。

3. 決勝を踊る選手は予め演技予定フィガー (課題フィガーの順番と接続フィガーの小節目数)をこの用紙にて提出してください。

4. 当日の演技がコンディション等によりこの課題順と異なることは問題ありませんが、課題フィガーが含まれなければなりません。

< 以下は新基準の審判のみ : 今回の審判結果には影響されません >

5. 課題フィガーに指定されたフィガーが1回の演技で複数回使われた場合は、本申請書で特定されたフィガーのみ評価されます。予定の順で演技されなかった場合は、審判員、技術判定員が個々に結果が悪いと判断した方のフィガーのみ評価されます。

Memorandum :メモ

--